

平岩住民自治協議会

謹んで 新春のお祝いを申し上げます

平岩地区の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。平素は、平岩住民自治協議会にご支援とご協力を頂き、ありがとうございます。

昨年は、西日本豪雨災害により、平岩地区にもおいても土石流の発生や河川の氾濫による被害が発生しました。平岩住民自治協議会としまして、広島県や東広島市と会合をもち、地域の復旧工事等の要求を出しております。また、このような時にこそ地域住民一人一人が声を掛け合い助け合う「安心・安全なまちづくり」が、求められるのではないのでしょうか。

今年は平成から新しい元号に替わる節目の年です。平岩住民自治協議会も新たな気持ちで、平岩地域住民の皆様とともに諸行事を通して活動をしていきたいと思っておりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

今年が皆様に幸多き年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



平岩住民自治協議会 会長 上廣正三



新年あけましておめでとうございます

住民の皆様方におかれましては、新たな気持ちで「平成」最後の正月を迎えられたと思います。また、皆様方の飛躍の年となるよう祈念しております。

平岩地域センターは、昨年4月、平岩住民自治協議会が指定管理者として運営を移管されました。昨年を振り返りますと、来館者の皆様が気持ちよく利用されるうえでの便性を第一に考え、できることを少しずつ対応してまいりました。事務員はこの活動を理解して、地域の皆様の知恵をお借りしながら率先して活動し、現在に至っております。また地域センターとして、年2回「アンケート調査」を実施しています。どのような意見でも遠慮せずに頂きたいと思っております。

今年は、「地域のための地域センター」として、利用される皆様方が気軽に来館できる施設にと職員一同考えています。

最後に、皆様方のご指導及びご鞭撻をお願いして、年頭の挨拶とします。

平岩地域センター長 佐々木哲郎



主催講座参加募集のお知らせ

猫の譲渡会



元気で愛らしい保護猫と一緒に”豊かな暮らし”してみませんか？
あったか家族を募集しています^^

日時◆1月20日(日曜日)
10:00~14:00

※ 譲渡の際には、いくつかの条件がありますので、スタッフに声をかけてくださいね。



福祉講演会のお知らせ

演題：(仮)福祉サービスについて

講師◆ 広賀園園長 加藤俊典氏
【障害者支援施設】

日時◆ 2月9日(土曜日) 13:30~15:00

参加費◆ 無料

主催◆ 平岩住民自治協議会 生活・福祉部会



【大掃除お礼】

恒例の大掃除に際しまして、お忙しい中、多くの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

脳トレ倶楽部

日時◆ 毎週水曜日 10:00~11:30

- 1月 9日 チームさくらさん
- 16日 歌カルタ
- 23日 あおグループさん
- 30日 大井先生による総評



ヒライ和 子育てママさん集れ!

日時◆ 毎週木曜日
10:00~12:00

- 1月 10日 わらべうた(そらいろのたねさん)
- 17日 パルーンアートであそぼう
- 24日 クッキング(恵方巻きをつくろう)
- 31日 節分「豆まき。お菓子まき」

※ 内容が変更の場合もあります。誰でもいつでも参加できます。子どもさんと一緒に遊びにきてくださいね♪

うたのアルバム 毎月第4火曜日

日時◆ 1月22日(火曜日)
13:30~15:00

- 参加費◆ 無料
- 募集人数◆ 40名程度
- 内容◆ 季節の歌を中心に、懐かしい歌や童謡をピアノ伴奏と共に、歌っています。一緒に声を出して歌いましょう!



じょいふる・サタデー

子ども茶道教室

日時◆ 1月12日(土曜日) 9:30~11:30



☆3月には、家族を招待して、お点前を披露する予定です。

平岩放課後子供教室

日時◆ 毎週木曜日
15:30~17:00

- 1月 10日 1年
 - 17日 2年
 - 24日 3年
 - 31日 1年
- 恵方巻き
ゲーム他



ワッ・にゃん教室(子犬コース)

日時◆ 1月19日(土曜日) 14:00~15:00
講師◆ 上野貴子先生(上級愛玩動物飼養管理士)

☆犬の参加については、当センターへお問い合わせください



先月の活動風景

子ども年賀状教室



年賀状をかくのが楽しみだ～
おじいちゃんおばあちゃんに
自慢しよ～♪

子ども琴教室



ひらいわ音楽祭

ヒライ和 子育てママさん集まれ



はじめてのサンタさんにびっくり！ママに抱きつき泣きだす子もいましたが、一緒に歌をうたったり、プレゼントをもらって握手をしたり、最後は笑顔で見送りました。

放課後子ども教室



1,2年生
プラバン作り



3年生 読みがたり

脳トレ倶楽部



介護教室



消費生活講座



ピンクグループさん
「ひよっこおどり」

平岩周辺ウォッチング

平岩地蔵（ひらいわじぞう）

寺家交差点から平岩小学校へ向けて30mぐらい行くと、左側に赤い前掛けをした「平岩地蔵」と呼ばれるお地蔵さんがあります。この平岩地蔵の由来と伝説について、平成12年に“平岩まちづくり協議会”が発行した「ひらいわ散策」を参考に紹介します

今から約200年前の文化12年(1815)の頃、この辺り一帯が山林で松が生い茂り、大変寂しいところでした。この松林の中で、米満の東から大沢田池の南を通って寺家に抜ける細い山道と、米満の西から西条に抜ける上道(古代山陽道)が交差していました。

近くには狐川(きつねがわ)と呼ばれる小川が流れ、狐がたくさん住んでいました。この狐たちが、この辺りを通る人をだましたり、いたずらするので村の人は大変困っていました。

そこで、狐たちの妖気(よき:怪しく、不吉な雰囲気)をうち払い清らかな地域にしたいと、お地蔵さんを迎えてこの交差点に安置することになりました。地元の有志5人が青谷(あおだに)地区の羅漢山(らかんざん:700年ほど前真言宗のお寺が多くあった修業場で、霊地であったと伝わる)にあった石を持ち帰り、お地蔵さんを彫って、現在の場所に安置しました。

ところが、お地蔵さんが毎晩、石を運んで来た人たちの夢の中に現れ「わしは羅漢山の石である。元の羅漢山に早く帰らせてくれ」と訴えられました。皆は気味が悪くなって、下寺家にある正福寺(しょうふくじ)の16代住職の大音(だいおん)和尚さんにお祈りしてもらうことにしました。

大音和尚はお地蔵さんの額に手を当て「そなたは羅漢山の石であるが、仏縁あって今日より地蔵菩薩となり、この平岩を安泰にしてくれ」とお地蔵さんに魂をいれました。それから平岩地蔵は穏やかなお顔で立ち続けておられます。

昭和34年(1959)に地元の有志により「地蔵まつり」が始まりました。そのきっかけは、なかなか治らなかった子供の病気がお地蔵さんをお願いすると数カ月で全快したので、そのお礼にお祭りをすることになりました。今でも、子供の病気や怪我の全快、無病息災、交通安全等の祈願のためお参りする人があります。

いつもにこやかに見守ってくださっています

